

令和2年度

事業説明資料

【事後評価】

会計	款	項	目	事業コード	事業名
01	07	01	02	174100	企業誘致推進事業費

単位:千円

		前年度 決算額	当該年度 決算額	次年度 現計予算額	決算額 前年比
事業費		90,086	17,293		-72,793
財源内訳	国費	0	0		0
	県費	0	0		0
	地方債	0	0		0
	その他	5,484	0		-5,484
	一般財源	84,602	17,293		-67,309

特定財源の内訳

事業期間	単年度繰返	期間限定	令和2年度 ~ 令和5年度
------	-------	------	---------------

部重点施策における目標

4 多様な産業の創出と連携を促し、生産性向上による高い付加価値を生み出します

事業開始の背景・経緯

市民の雇用の場の確保と市内産業の活性化による地域経済の振興を図るため

事業概要

企業誘致活動費 3,021千円  
 企業情報の収集、訪問活動及び市企業誘致促進協議会等への参画による誘致活動の展開  
 工業団地緑地保全業務 3,663千円  
 工業団地の除草、緑地保全等の実施  
 花巻市企業立地促進奨励事業補助金 10,609千円  
 企業が市内の特定地域に工場等を新設または増設する場合に要する経費に対する補助金の交付

担当部署	14150000 商工観光部 企業立地	担当課長	久保田 謙一
------	---------------------	------	--------

意見・要望等の状況

事業手法の詳細 1

企業誘致推進事業費 17,293千円（前年度比 72,793千円）

花巻市企業誘致促進協議会負担金 1,285千円（前年度比 3,855千円）  
 企業誘致に関する意見交換や推進を図る目的で設置する当該協議会への負担金の拠出

企業誘致活動費 5,399千円（前年度比 4,216千円）  
 首都圏などへの企業訪問の際の旅費、事務消耗品、企業データの収集にかかる役務費、関係団体への負担金の拠出

- ・旅費 94千円（企業訪問等職員旅費）
- ・需用費 104千円（消耗品、カラーコピー代）
- ・役務費 1,062千円（TSR・TDB企業情報、郵送料）
- ・委託料 3,663千円（工業団地緑地保全）
- ・負担金 476千円（岩手県企業誘致推進委員会、日本立地センター負担金）

花巻市企業立地促進奨励補助金 10,609千円（前年度比 64,550千円）

花巻市流通業務施設立地奨励補助金 0千円（前年度比 172千円）

令和2年度

事業説明資料

【事後評価】

会計	款	項	目	事業コード	事業名
01	07	01	02	174100	企業誘致推進事業費

事業手法の詳細 2

経費の内訳・増減要因	
花巻市企業誘致促進協議会負担金	1,285千円（前年度比 3,855千円）
企業誘致推進活動費（前年度比 4,216千円）	
職員旅費	94千円（前年度比 1,901千円）
消耗品費（事務用品・印刷用紙、コピーパフォーマンス等）	104千円（前年度比 707千円）
通信運搬費（TSR・TDB企業情報）、宅配料・通信料	1,062千円（前年度比 594千円）
流通業務団地公益施設用地草刈、第2工業団地緑地保全業務	3,663千円（前年度比 1,014千円）
岩手県企業誘致推進委員会負担金	350千円（前年度比 ± 0 円）
日本立地センター負担金	126千円（前年度比 ± 0 円）
花巻市企業立地促進奨励補助金	10,609千円（前年度比 64,550千円）
花巻市流通業務施設立地奨励補助金	0 円（前年度比 172千円）

事業手法の詳細 3

企業立地促進奨励補助金（増設タイプ）  
 投資額（土地・家屋・償却資産）×補助率（10%）＝補助金額（限度額50,000千円）  
 要件：投資額25,000千円以上、新規雇用者数2人以上

(株)マユミ精巧  
 投下固定資本  
 土地取得 47,000千円  
 建物購入 18,174千円  
 改修費用 50,000千円  
 工具器具備品 940千円  
 計 116,114千円

土地・建物取得 令和元年12月  
 改修完了 令和 2年 6月  
 操業開始 令和 2年 7月  
 新規常用雇用人数 2人

令和2年度

事業説明資料

【事後評価】

会計	款	項	目	事業コード	事業名
01	07	01	02	174210	産業団地整備事業費

単位:千円

		前年度 決算額	当該年度 決算額	次年度 現計予算額	決算額 前年比
事業費		97,542	475,289		377,747
財源内訳	国費	0	0		0
	県費	0	0		0
	地方債	0	233,500		233,500
	その他	0	50,000		50,000
	一般財源	97,542	191,789		94,247

特定財源の内訳

--	--	--	--	--	--

事業期間	単年度繰返	期間限定	令和2年度	~	令和5年度
------	-------	------	-------	---	-------

部重点施策における目標

多様な産業の創出と連携を促し、生産性向上による高い付加価値を生み出します

事業開始の背景・経緯

県南地域において半導体・自動車産業の集積が見込まれる中、本市の産業団地はほぼ完売しており、新たな産業団地の整備を行うもの。

事業概要

【産業団地整備事業】  
 産業用地整備 424,534千円（うち繰越明許費175,745千円）  
 二枚橋地区産業用地インフラ整備工事  
 花南地区産業団地基本計画策定等業務 50,755千円  
 花南地区産業団地整備に係る基本計画策定及び測量・地質調査業務

担当部署	14150000 商工観光部 企業立地	担当課長	久保田 謙一
------	---------------------	------	--------

意見・要望等の状況

--	--

事業手法の詳細1

産業団地整備事業 475,289千円（前年度比+377,747千円、うち繰越175,745千円）

- 二枚橋産業用地整備事業 424,534千円
  - 【内訳】
    - ・公共施設整備費（R2） 248,789千円
    - ・工事費
      - インフラ第2工区（調整池周辺ほか） 127,633千円
      - インフラ第3工区（北側道路ほか） 102,938千円
    - ・用地測量業務、登記ほか諸手続き 18,218千円
  - 公共施設整備費（R1） 175,745千円
    - ・工事費
      - インフラ第1工区（南側道路ほか） 150,110千円
    - ・土砂運搬業務 12,959千円
    - ・支障物件移転補償 12,676千円
- 花南地区産業団地基本計画策定等業務 50,755千円
  - 【内訳】
    - ・基本計画策定業務 18,689千円
    - ・不動産価格調査等業務 1,485千円
    - ・3級基準点設置業務 318千円
    - ・公図連続図作成・相続人調査業務 555千円
    - ・現況測量調査業務 4,070千円
    - ・候補地物件予備調査業務 384千円
    - ・樹木伐採処理等業務 7,115千円
    - ・地質調査業務 4,576千円
    - ・産業団地排水路系統調査業務 13,563千円

二枚橋産業用地売却（R2.6.18議決）  
 売却面積 27,449.71m<sup>2</sup> × @12,000円 / m<sup>2</sup> = 329,396,520円

令和2年度

事業説明資料

【事後評価】

会計	款	項	目	事業コード	事業名
01	07	01	02	174210	産業団地整備事業費

事業手法の詳細 2

二枚橋産業用地整備事業（令和2年度 424,534千円、うち繰越175,745千円）

【内訳】

平成30年度：用地費・印紙代	75,033千円
調査設計費	43,369千円
令和元年度：産業用地整備費	231,739千円
・整地費	222,254千円
・工事雑費	9,485千円
令和2年度：公共施設整備費	424,534千円
・工事費	380,681千円（R2 230,571千円、R1 150,110千円）
・用地測量業務、登記ほか諸手続き	18,218千円（R2）
・土砂運搬業務	12,959千円（R1）
・支障物件移転補償	12,676千円（R1）

事業手法の詳細 3

中長期的な産業団地整備

平成30年度：産業団地の開発候補地追加調査・測量業務 1,141千円

花南地区産業団地基本（実施）設計等業務委託（令和2年度 50,755千円）

【内訳】

令和2年度：基本計画等策定業務	18,689千円
現況測量・地質調査業務委託	11,388千円
産業団地排水路系統調査等諸業務	13,563千円
樹木伐採処理等業務	7,115千円
令和3年度：基本設計等業務委託	32,230千円
現況（用地）測量、地質調査ほか	42,583千円
埋蔵文化財試掘調査、用途区域改定、開発許可事前協議、農地転用事前協議	
令和4年度：実施設計等業務委託、インフラ分用地買収・補償	680,336千円
開発許可申請、農地転用許可申請	
令和5年度：インフラ工事	220,000千円
令和6年度：造成工事	366,320千円
令和7年度：1区分譲	

令和2年度

事業説明資料

【事後評価】

会計	款	項	目	事業コード	事業名
01	07	01	02	174240	新事業創出基盤施設改修事業

単位:千円

		前年度 決算額	当該年度 決算額	次年度 現計予算額	決算額 前年比
事業費		0	1,927		1,927
財源内訳	国費	0	0		0
	県費	0	0		0
	地方債	0	0		0
	その他	0	0		0
	一般財源	0	1,927		1,927

特定財源の内訳					

事業期間	単年度繰返	期間限定	令和2年度	~	令和2年度
------	-------	------	-------	---	-------

部重点施策における目標
市内企業の育成と発展のため、新規創業と新事業への展開を支援する。

事業開始の背景・経緯
施設設置から20年を経過し、灯具に不具合が散見されている状況にあることに加え、交換部品がないため照明設備の更新が必要

事業概要
起業化支援センター工場棟照明設備更新 1,927千円 経年劣化がみられる起業化支援センター工場棟A棟及びC棟の照明設備の更新

担当部署	14100000 商工観光部 商工労政	担当課長	久保田 謙一
------	---------------------	------	--------

意見・要望等の状況

事業手法の詳細 1
-----------

新事業創出基盤施設改修事業 1,927千円 (皆増)

【施設概要】  
 ・起業化支援センター工場棟は、研究開発型企業及び新規事業を展開しようとする企業を育成するためのインキュベート施設である。  
 ・平成8年から平成11年の間にA,B,C棟の全13棟を整備し、起業・新事業に取り組む企業に使用していただいている。

【現況】  
 ・建築から20年以上経過していることから、屋根塗装や施設照明の更新、漏水防止対策などの対応が必要となっている。

【内容】起業化支援センター工場棟照明設備更新 1,927千円

灯具に不具合が散見されており、その交換部品がないため、灯具・照明器具をLEDに更新し、使用環境の整備を行うもの。

工場棟A(30坪) 3棟  
 工場棟C(100坪) 3棟

令和2年度

事業説明資料

【事後評価】

会計	款	項	目	事業コード	事業名
01	07	01	02	174240	新事業創出基盤施設改修事業

事業手法の詳細 2

事業手法の詳細 3